



ラブケミカ®AL

用途

- ①鋼矢板やH形鋼等の側面に塗布することでモルタル、セメントミルク等との固着を防止し、引抜きを容易にする摩擦低減用途
- ②強アルカリ領域で膨潤する特性を生かし、地中連続壁工法や高圧噴射攪拌工法に使用する鋼材の摩擦低減用途

特長

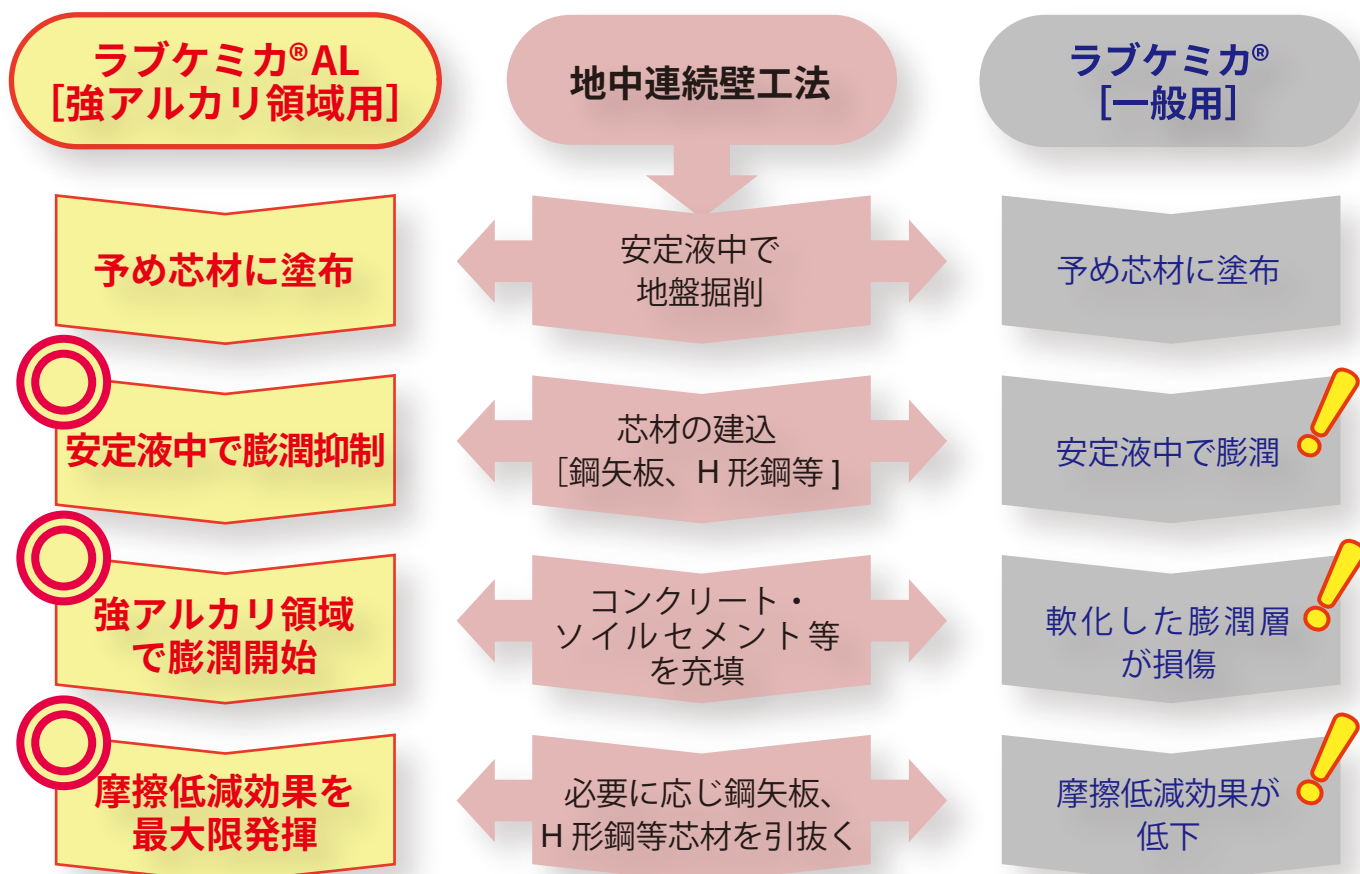
- ①強アルカリ領域(pH12~13程度)で膨潤
中性～弱アルカリ性、淡水、海水環境下では膨潤が抑制
- ②専用塗布ラインが不要
液体塗料であり、工場・現場のストックヤード等で塗布可能
- ③様々な塗布方法
刷毛、ローラーで塗布が可能
- ④取り扱いが容易な塗膜
乾燥が早く、硬い塗膜を形成



ラブケミカ®AL
24時間浸漬後の膨潤状態

施工例

地中連続壁工法[H形鋼等の芯材建込・コンクリート充填・ソイルセメント充填・固化剤充填]において、H形鋼等の芯材の撤去引抜き時の摩擦低減用途に適しています。



膨 潤 状 態



Fig.1 淡水 24 時間浸漬後



Fig.2 強アルカリ水 (pH 14) 24 時間浸漬後

膨 潤 特 性

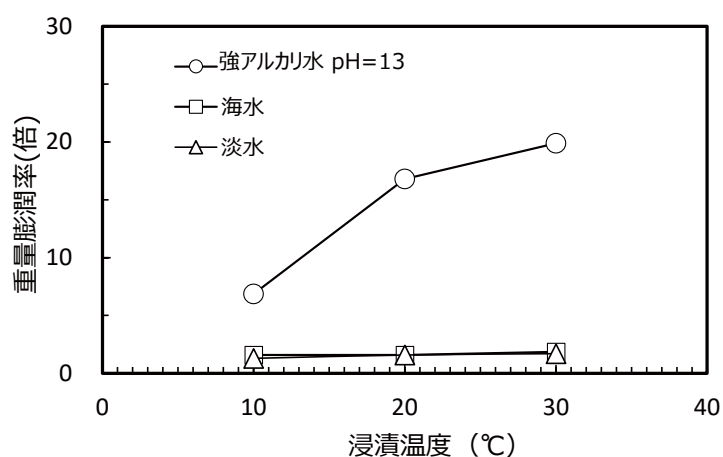


Fig.3 浸漬温度と膨潤率

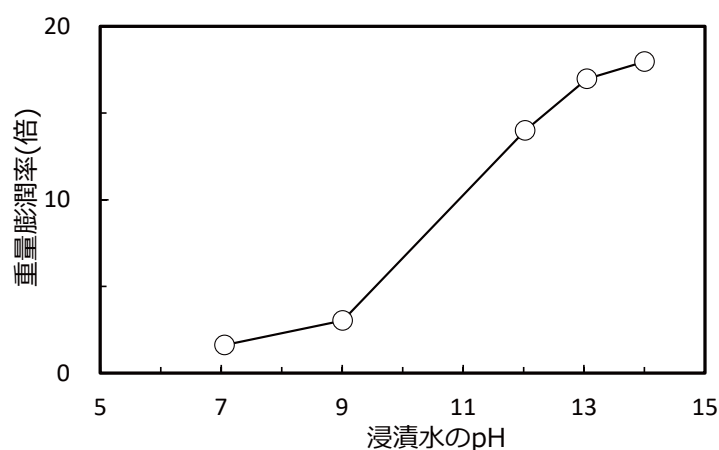
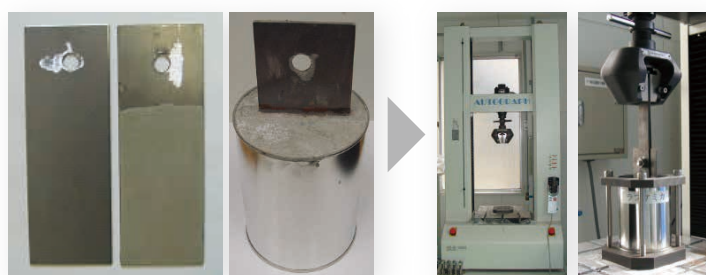


Fig.4 浸漬水の pH と膨潤率

引 抜 き 特 性



フラットバー供試体

引抜き力測定器

Fig.5 フラットバーの引抜き試験

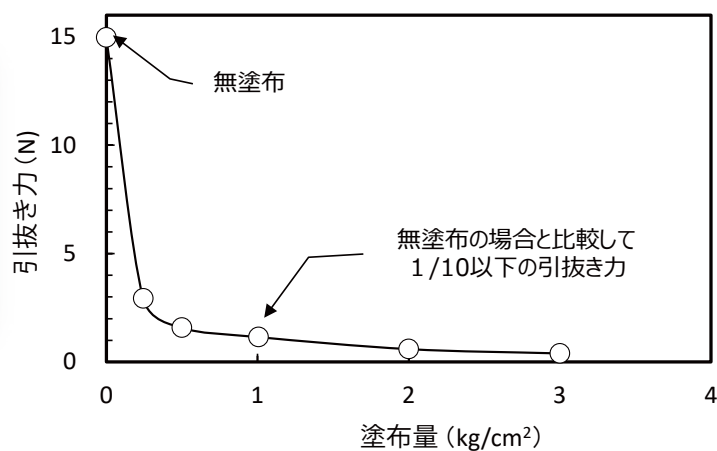


Fig.6 塗布量と引抜き力



日本化学塗料株式会社

〒252-1111 神奈川県綾瀬市上土棚北4-10-43

Tel: 0467-79-5711 Fax: 0467-79-5477

<https://ncpaint.co.jp/>

お問合せ先

TD260630288